



小海線31駅ウォーク(第1ステージ)

2022.10.23 10km 短縮 6.5km

小諸駅→小淵沢駅 歩き継ぎ
(6日間 約80km)
第1ステージ
小諸駅～佐久平駅

コースの概要

①小諸駅でトイレ、駅前にある公園で体操を済ませてウォークスタート。国道141を1.5kmほど歩き右折して細い道に入ると、②東小諸駅が見えます。駅舎は線路の向こう側です。今回のコースでは駅がわかりにくい場所にあり、案内表示もないことが多いです。再び国道に戻ったらすぐに右折してしばらく線路沿いを歩きます。この辺りは小海線としなの鉄道が並行して走っていて、運が良ければ両方の車両を見ることができるでしょう。小海線は非電化路線ですが、しなの鉄道は電化されています。乙女湖公園でトイレ休憩後、県道に出て橋の上から③乙女駅を見て、少し戻って④三岡駅に向かいます。おしゃれな建物ですが無人駅です。その後⑤美里駅まで歩き、バスで佐久平駅前の佐久平プラザ21に移動して昼食です。(昼食代は全国旅行支援が適用されるため皆さんの負担はありません)。昼食後再びバスで美里駅に戻り、ウォーク再開です。⑥中佐都駅までの道は田舎道で、リンゴ畑と遠くに見える浅間山が、「長野県にいるんだな」と感じさせてくれます。中佐都駅ホームを通り、小海線沿いの道をゴールの⑦佐久平駅に向かいます。佐久平駅は北陸新幹線の駅でもあり、立派な駅舎です。

帰路では野辺山のヤマホ青果びっくり市にトイレ休憩を兼ねて寄ります。

短縮コースの方は、昼食場所でウォークは終了、普通コースの皆さんが佐久平駅に到着するまで佐久市・市民交流広場で時間を過ごしていただきます。

次回申込(バス内・昼食場所で) 青木ヶ原樹海と忍野八海ウォーク

☆期 日 11月6日(日)

☆集 合 富士宮駅南口 7:30

☆参加費 4,400円

昼食は全国旅行支援適用(ほうとう付き)

弁当持参の必要はありません

☆メ 切 10月31日(月)

緊急時連絡

松井隆子 090-9910-2192

山田修三 090-1785-1895



小海線(2)

小諸駅—小海駅間は私鉄の佐久鉄道(さくてつどう)によって1919年に全通した。佐久鉄道は南は甲府まで、北は直江津・長岡までの鉄道を計画し、身延線の前身である富士身延鉄道と結んで中部横断鉄道となることを構想していた。小諸駅以北のうち屋代—須坂間の敷設免許を1920年に取得したが、同年に地元有志らと共に設立した河東鉄道(長野電鉄の前身)に譲渡した。小海以南の建設は第一次世界大戦後の不況で計画が進まなかった。その後、小海駅—小淵沢駅間が国鉄線として小海側と小淵沢側の双方から建設が進められ、佐久鉄道から買収・国有化した区間と合わせて、1935年に全線が開通した。

参加者の皆様へ

- ・無断で単独行動をとらないようにしてください。
- ・主催者は、歩行中の事故について傷害保険に加入している。他は応急措置以外の責任は負いません。
- ・スタート前には必ずトイレを済ませてください。
- ・原則として右側通行を遵守し、2列以内で歩きましょう。
- ・一般道を横切の場合は、役員の指示に従ってください。
- ・体調が悪くなったら遠慮せずに役員に連絡願います。

行事参加中のコロナ対策

- ・マスクを着用し、密にならないよう間隔をあけて歩いてください。
- ・補食、お菓子等は自分用のみとし、他人にはあげないでください。
- ・バス内ではマスクを着用し、大声での会話は控えてください。
- ・バスの中での菓子等の喫食は控えてください。

コース

往 路 富士宮駅南口==甲府南IC==双葉SA(WC)==長坂IC==
6:00 7:15~30
八千穂高原IC==小諸IC==小諸駅(WC・体操)
9:15~35
ウォーク 小諸駅(スタート)...東小諸駅...乙女湖公園(WC)...
9:35 10:05 10:35~50
乙女駅...三岡駅...美里駅=バス==
11:00 11:35 12:05
佐久平プラザ21(昼食・WC)=バス=美里駅...
12:15~13:00 13:10
中佐都(なかさと)駅...佐久平駅(ゴール・WC)
13:50 14:10~25
*短縮コースは昼食後、佐久市・市民交流広場に移動して時間を過ごし、普通コースの佐久平駅到着に合わせて駅に向かう。
復 路 佐久平駅==佐久中佐都IC==八千穂高原IC==
14:25
青果びっくり市(WC)==長坂IC==甲府南IC==富士宮駅
15:40~16:00 17:30

小海線(1)

山梨県北杜市の小淵沢駅から長野県小諸市の小諸駅までを結ぶJR東日本の鉄道路線で、「八ヶ岳高原線」の愛称が付けられている。甲斐小泉駅—海尻駅間は標高1000mを超える高所を走っており、清里駅—野辺山駅間には標高1375mのJR鉄道最高地点がある。また、野辺山駅は標高1345mのJR線最高駅であるほか、甲斐小泉から松原湖までの9駅がJRの標高の高い駅ベスト9に入っている。山梨県内で唯一の非電化路線である。
路線距離(営業キロ):78.9km 駅数:31駅

